

# 第38回優秀環境装置表彰 受賞者決まる

## 経産大臣賞にタツノ

一般社団法人日本産業機械工業会  
第38回 優秀環境装置表彰式



11件の装置・技術が選定された

日本産業機械工業会は先月28日、東京都港区の機械振興会館で、第38回優秀環境装置表彰の表彰式を開催した。表彰事業は、優秀な環境装置・システムを表彰し、広く公表することで、環境保全技術の研究開発の一層の促進を図ることを目的としたもの。今回は応募総数30件の中から11件が選定され、表彰された。経済産業大臣賞は、タツノの「ガンリンベーパー」が受賞した。これは、大気汚染物質を含むガンリンベーパー(蒸気)を回収後、液化して再利用する装置。環境保全と資源回収・有効利用を同時に行える技術として高く評価された。また、経済産業省産業技術環境局長賞は栗田工業の「リン酸回収装置」が、中小企業庁長官賞はエムダイヤの破砕機「エ

### 優れた技術結集 地球環境に貢献

開発の裾野が広がっている様子が見え始める。また、表彰式では経済産業省の藤木俊光産業機械課長が、「日本の環境技術は世界でもトップレベルであり、日本の技術が世界に進出していくことで、地球全体の環境対策に貢献できると確信している。今回、受賞された技術の国内外での普及に期待している」と期待を語った。

## 日本産業機械工業会